コスパ

~初期費用だけでなく将来の総コストを考える~

性能が良い=高い



性能が良い家とそうでない家は 将来の総コストに差がでます!

ランニングコスト

(35年想定比較)

- 一般的な<u>注文住宅</u>(省エネ等級 5、ZEH)との比較 下部「比較住宅」表記
- ご提案住宅に太陽光約 5KW を搭載した場合の比較

		電気代 ガス代 灯油代		水道費		売電・ 自家消費 相当分		修繕費		35年間の ランニング コスト	
*	比較住宅	784 万円	+	197 万円	-	0 万円	+	350 万円	=	1,331 万円	
	ご提案住宅	614 万円	+	197 万円	-	297 万円	+	200 万円	=	714 万円	
	差額	170 万円	+	0 万円	+	297 万円	+	150 万円	=	617万円	

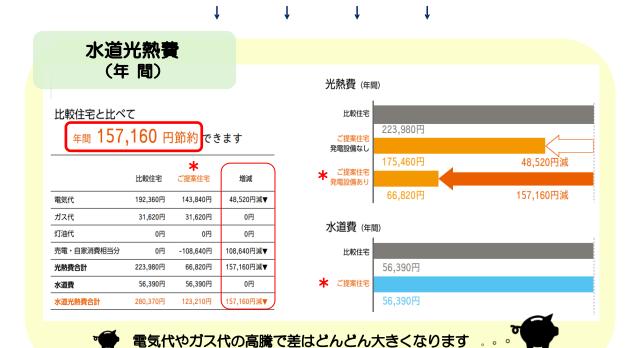
実はこんなにお得!

家の省工ネ性能を向上させるためには、一般住宅に比べて建築コストがかかります。

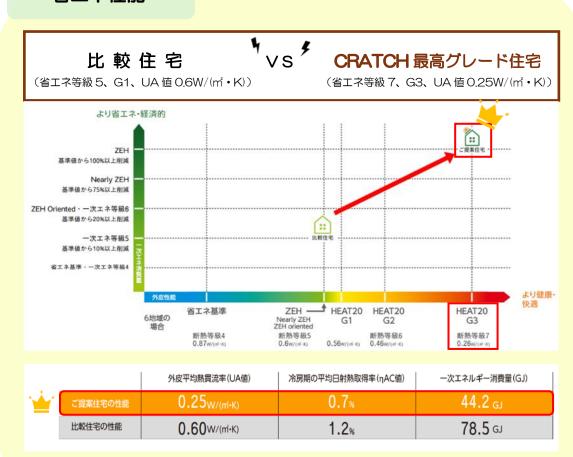
しかし!!

住宅性能に投資すれば、 光熱費 や 修繕費 などの ランニングコストを抑えることができます☆





省エネ性能



断熱効果で1年中快適に過ごせるうえに経済的♪ お家の中の温度差も少ないので健康にも安心!

1

修繕・メンテナンス

修繕費の中でも最も負担の大きいものが 外部に関わる修繕 です。 素材を正しく選択することで大きな修繕を減らすことができ、 将来の総コストダウンにつながります。 そこでクラッチでは、下記をご提案!

- ① 外壁には耐久性の高い塗り壁
- ②屋根には同じく耐久性の高い陶器瓦やガルバリウム鋼板の屋根材
- + 室内には補修ができ経年変化も楽しめる無垢の床材







クラッチでは、漆喰塗り壁仕上げをオススメしています。 漆喰は石灰石主成分の**自然素材**で、ヨーロッパで古くから使われてきた 伝統的な材料です。(クラッチではスペイン漆喰を使用)

では、なぜオススメしているのでしょう *114*



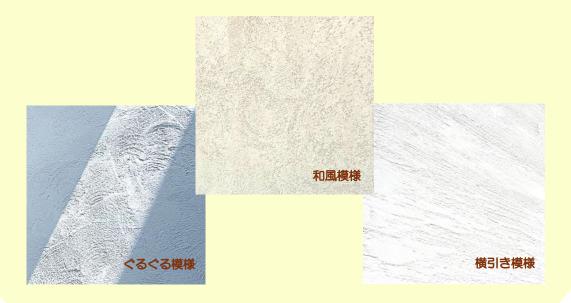


塗り壁はサイディングとは違い、つなぎ目のない 一体的な施工が可能です。そのため、 色や模様の種類は限定されますが、

数年毎に発生するコーキング補修費用を抑えることができます!



また漆喰は紫外線による自浄作用があり、強アルカリという性質であるため、 北側の壁によく発生する藻がつきにくいというメリットもあります☆





②屋根材



- 陶器 瓦 50 年以上
- ・ガルバリウム鋼板 約30年

(メンテナンス追加で約50年)

【陶器瓦】

撥水性があり、塗装などの定期的な メンテナンスは不要。破損した場合も 部分交換が可能。





【ガルバリウム鋼板】 防サビ性が高く、ひびや割れの 心配がない。軽量なため、 メンテナンスが短時間で簡単。

耐久性に優れた素材を使用することで、修繕頻度が極端に変わります。 クラッチが推奨している屋根材は長寿命素材です。 コストはもちろん、修繕の手間ひまも大幅カットできます!

無垢材とは、接着剤を使わず、丸太から 使用する形状に切り出した製材品です。 多くの樹種があり、木目や色合い、硬さなどに よって雰囲気が違います。











≪無垢材のメリット≫

- ① 断熱性が高く湿度を調整する効果があるため、夏は涼しく冬は暖かい
- ② ダニ、カビ、細菌類の増殖を抑える
- ③ 木が発する芳香成分の自律神経安定作用により、ストレス緩和 ピルラク
- ④ 経年変化により見た目に風合いが生まれ、自然な美しさを醸し出す
- ⑤ 再生能力があり、多少の傷や凹みは簡単に治る

経過年数による味わい + 自然再生能力による省メンテナンス

= 修繕コストのカット